

(記入例)

(様式5号)

(特例法施行規則第4条第3項関係 別記様式)

「介護等の体験台帳(様式5号)」の備考欄に割印をすること

特別支援学校

社会福祉施設等

→ 体験修了者

証 明 書

本籍地・氏名・生年月日は学生の
記入でも可

本 籍 地 長野県
氏 名 長野 太郎
(旧 姓)
(通 称 名)
〇〇〇〇年 〇月〇〇日生

上記の者は、下記のとおり本施設において、小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律第2条に規定する介護等の体験を行ったことを証明する。

枠内は必ず受入事業所で記載すること

記

期 間	学校又は施設名及び住所	体験の概要	学校又は施設の長の名及び印
令和8年9月21日 ～令和8年9月29日 (5日間)	〇〇デイサービスセンター 長野市中御所岡田 98-1	高齢者介護等	施設長 長野 一郎 公印
休日等を挟み、5日連続でない日程になった場合は、2段に分けての証明でも可 例) 令和8年7月21日～ 令和8年7月24日(4日間) 令和8年7月27日(1日間)	・直接体験した施設名(法人名・会社名等は不可) ・住所を記載		「職名」「長の氏名」を記載(当該施設における責任者の方)し、 公印を押印
年 月 日 ～ 年 月 日 (日間)			

備考1 「期間」欄には、複数の期間にわたる場合には期間毎に記入すること。

2 「体験の概要」の欄には、「高齢者介護等」「知的障害者の介護等」等の区分を記入すること。